

要請番号 (JL51518B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	H111 鍼灸マッサージ師		個別	交替 4代目	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

マチャコス視覚障害者技術訓練専門学校

3) 任地 (マチャコス、マチャコス・カウンティ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1958年に設立され、視覚障害者自立のためのリハビリテーションと職業訓練を実施している。リハビリテーションコースは日常生活動作向上、点字の読み書き・タイピング、コンピュータ技術の習得等、職業訓練コースは編物、洋裁、木工、皮革工芸、家具、コンピュータ、指圧等がある。学生は16歳以上の160名。障害を持つ学生は構内の寮で生活をしながら学んでいるが、近年の政府の方針により、障害を持たない学生も受け入れており、今後半数近くを占める予定。指圧コースは2006年、青年海外協力隊(JV)の派遣により開始され、これまで3代にわたりJVが派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2006年から2014年1月まで、3代のJVを講師として派遣し、指圧コースの運営を支援してきた。現在は、部門長が熱意を持ってコースを運営しており、初代JVが指導した学生と日本へ留学してあん摩マッサージ指圧師の国家資格を持った2名の視覚障害者の講師が、それぞれ週2回、実技指導に訪れている。配属先からは、学生とケニア人講師の技術向上と指圧コースの運営改善のため、今回の要請となった。現在、指圧コースでは週に15コマ(1コマ2時間)、実習12コマ、解剖学1コマ、経営1コマ、ライフスキル1コマの授業を計4名の講師が行っている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

指圧コースの講師として同僚講師と共に視覚障害者の学生に対し、理論と実技、その他必要と思われる指導を行う。

1. コースは1年(実質は9ヶ月の授業期間)で数名程度の学生を指導する。(鍼灸は行っていない)
2. シラバスの改訂や教材の開発・改善を行い、授業の質の向上を図る。
3. 指圧やあん摩の普及と市場開拓のため、イベント等でのデモンストレーションを企画、実施する。
4. 学生の就職先の開拓・支援を行う。また、可能であれば学外での卒業生への指導、助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

マッサージベット4台、枕、内臓模型、骨模型人体骨格模型(一部破損)、人体解剖模型(トルソー)

4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長:女性(40代)
指圧コース 部門長:女性(40代)
教員44名(うち視覚障害者11名)
指圧コースの学生は今年は9名(視覚障害のある男女)、年齢は16歳以上

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（あん摩マッサージ指圧師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：実技指導できるレベル

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～25℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】